

## 令和3年人口動態統計の概要

### 出生

出生数は7,310人で、前年の7,843人より533人減少した。また出生率(人口千対)は6.7で前年より0.5減少した。区毎の出生数は、青葉区1,780人(△93人)、宮城野区1,499人(△174人)、若林区1,032人(△78人)、太白区1,804人(△89人)、泉区1,195人(△99人)となった。(括弧内は対前年増減数)

合計特殊出生率は1.13であり、前年の1.20を0.07下回った。

### 死亡

死亡数は9,753人で、前年の9,165人を588人上回った。また死亡率(人口千対)は8.9で前年より0.4増加した。区毎の死亡数は、青葉区2,778人(+79人)、宮城野区1,636人(+191人)、若林区1,224人(+42人)、太白区2,230人(+139人)、泉区1,885人(+137人)となった。(括弧内は対前年増減数)

死因別にみると、悪性新生物<腫瘍>の死亡数は2,745人(死亡総数に占める割合は28.1%)と前年と同様死因順位第1位となった。第2位が心疾患(高血圧症を除く)、第3位が老衰となり、前年と同じであった。また、乳児死亡は9人で、前年より6人減少し、新生児死亡は5人で、前年を3人下回った。

出生と死亡の差である自然増減数は△2,443人で、前年の△1,322人より1,121人減少し、自然増減率(人口千対)は△2.2で前年より1.0減少した。

### 死産

死産数は152胎で、前年の147胎より5胎増加し、死産率(出産千対)は20.4で、前年の18.4を2.0上回った。

### 婚姻

婚姻件数は4,899件で前年の5,025件より126件減少した。

### 離婚

離婚件数は1,505件で前年の1,642件より137件減少した。

### 時間でみた人口動態(仙台市)

		件 数	発 生 間 隔	1日当たりの件数
出 生		7,310	71.9 分に1人	20.03
死 亡		9,753	53.9 分に1人	26.72
乳 児 死 亡		9	40.6 日に1人	0.02
新 生 児 死 亡		5	73.0 日に1人	0.01
死 産		152	57.6 時間に1胎	0.42
婚 姻		4,899	1.8 時間に1組	13.42
離 婚		1,505	5.8 時間に1組	4.12
主要死因	悪性新生物(腫瘍)	2,745	3.19 時間に1人	7.52
	心疾患(高血圧性を除く)	1,317	6.65 時間に1人	3.61
	老 衰	1,151	7.61 時間に1人	3.15
	脳血管疾患	826	10.61 時間に1人	2.26
	肺 炎	349	25.10 時間に1人	0.96

### 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

	平成 29 年	平成 30 年	令和元年	令和 2 年	令和 3 年
出生数	8,635	8,407	7,786	7,843	7,310
合計特殊出生率	1.26	1.25	1.18	1.20	1.13

※合計特殊出生率は、6 頁【合計特殊出生率に関する留意点】に示す通り、本市と厚生労働省とで計算方法が異なるため、本表に掲げる値と厚生労働省の公表数値に相違が発生する場合があります。

### 主要死因別にみた死亡率(人口 10 万対)の年次推移

